

研究協力のお願い

昭和大学東病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

慢性痛患者に対するオキシコドン徐放錠(乱用防止製剤)の効果

1. 研究の対象および研究対象期間

2021年7月1日から2022年4月30日に昭和大学病院附属東病院麻酔科でオキシコドン徐放錠(乱用防止製剤)の内服を行った患者さん

2. 研究目的・方法

慢性痛の患者さんのなかには治療に難渋しオピオイド系鎮痛薬(麻薬)が適応となることがあります。オキシコドン徐放錠(乱用防止製剤)は2020年に慢性痛に使用できる麻薬として承認されました。そこで今回我々は、当科におけるオキシコドン徐放錠(乱用防止製剤)の使用状況を明らかにすることを目的とし、その有効性について検討するため本研究を計画しました。

難治性慢性痛で当院ペインクリニックに6カ月以上通院している患者さんのうち、上記を投与されている患者さんの診療録後ろ向きに調査し、実態を調査します。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2025年 1月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目は患者背景(性別、年齢、身長、体重、診断名、既往歴、現病歴、併用薬)、初診日、転帰、治療内容(神経節ブロック((種類と回数))と内服薬(投与薬物、用法・用量、投与期間)、および臨床検査項目(X線、MRI)、疼痛・日常生活・依存乱用の有無の質問票の内容とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究責任者	昭和大学病院附属東病院麻酔科	氏名 武富 麻恵
研究分担者	昭和大学病院附属東病院麻酔科	氏名 大江 克憲
		氏名 米良 仁志
		氏名 原 詠子
		氏名 小林 玲音

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学医学部麻酔科学講座 氏名：武富 麻恵

住所： 品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8574